

2025年度（第3回） 助成事業活動報告

一般財団法人サンライズ財団

助成先団体一覧

【環境助成金】

No	申請団体名	申請事業名	所在地
1	特定非営利活動法人 宮城県森林インストラクター協会	未来の里山・海岸防災林 キッズいこいの森づくり事業	宮城県
2	特定非営利活動法人 おきなわグリーンネットワーク	おきなわ“美ら島・美ら海”協働プロジェクト2025	沖縄県
3	特定非営利活動法人 能登半島おらっちゃんの里山里海	里山里海文化の復旧と保全	石川県
4	特定非営利活動法人 トチギ環境未来基地	市民参加による荒れた竹林整備と竹炭づくりによる炭素 固定化プロジェクト	栃木県
5	特定非営利活動法人 もりねっと北海道	馬搬間伐による生物多様性の高い森づくり	北海道
6	特定非営利活動法人 海さくら	ビーチマットを購入し、誰でも来れる浜づくりへ	東京都
7	特定非営利活動法人 大阪湾沿岸域環境創造研究センター	魚庭（なにわ）の海の再生	大阪府

助成先団体一覧

【未来につなぐ糸助成金】

No	申請団体名	申請事業名	所在地
1	山形県鶴岡市	日本遺産魅力発信推進事業補助金	山形県
2	群馬県蚕糸技術センター	養蚕農家への技術支援	群馬県

【まちなか緑化助成金】

No	申請団体名	申請事業名	所在地
1	大阪市	鶴見緑地公園 バラ園 バラ等380株寄贈	大阪府

助成先団体の活動

【環境助成金】

特定非営利活動法人 宮城県森林インストラクター協会

■ 未来の里山・海岸防災林 キッズ いこいの森づくり事業

市町村、県の緑化推進員会からの委託により、県内の親子を対象として自然体験イベント運営の他に、企業の海岸防災林再生活動の指導、企業・団体との協働により森づくり活動等を実施、社員ボランティアやその家族、募集した一般参加者による自然体験イベントや整備活動の指導・運営を行っている。



特定非営利活動法人 おきなわグリーンネットワーク

■ おきなわ“美ら島・美ら海”協働プロジェクト2025

持続可能な沖縄の海の保全・再生、営農支援、環境資源の保全、環境学習等に取り組むことにより、おきなわの“美ら島・美ら海”を未来に繋ぎ、地域の持続的な発展に寄与する。
沖縄県の課題である陸域からの赤土流出がサンゴなどの海洋生物や漁業、観光業など地域産業に影響を与えており、グリーンベルト植栽活動を地域と協働により環境学習とも連携させながら行っている。



特定非営利活動法人 能登半島おらっちゃんの里山里海

■ 里山里海文化の復旧と保全

奥能登および珠洲の豊かで貴重な自然環境の保全と里山里海における暮らしの文化の伝承に係る活動を通じて、地域内交流および都市間交流の活性化を図ることによって、誇りある地域の創造に寄与する。

水稻栽培・原木シイタケ栽培などを行い里山の生業文化を継承、おらっちゃんの森や珠洲市内の里山里海を舞台に様々な体験活動を通して能登の里山里海についての学習を深める。



特定非営利活動法人 トチギ環境未来基地

■ 市民参加による荒れた竹林整備と竹炭づくりによる炭素固定化プロジェクト

環境保全と次世代を担う若者の育成の両立を図り、里山整備、子どもの森づくり、環境教育活動に取組、豊かな自然環境を守る事に寄与する。
多くのボランティアの方々と栃木県内各地の荒れた里山を整備、美しい里山に蘇らせた。
また、市民参加による竹林整備と竹炭づくりによる炭素固定化プロジェクトを実施している。



特定非営利活動法人 もりねっと北海道

■ 馬搬間伐による生物多様性の高い森づくり

森と人を「つなぐ、活かす」を理念とし、環境に配慮した森林管理の提案や森に親しむ環境教育の実践、木質バイオマスの有効活用、野生動物と人との軋轢軽減などを主な活動目標としている。馬搬など、環境負荷の少ない小型森林管理システムを構築し、多様性の高い森づくりを広める。また、森林を持つまたは持ちたい人を対象に必要な知識や技術を伝えている。



特定非営利活動法人 海さくら

■ ビーチマットを購入し、誰でも来れる浜づくりへ

神奈川県江の島の海を、かつて生息していた「タツノオトシゴ」が戻ってくるようなキレイな海にするため、毎月のゴミ拾いを実施している。ゴミ拾いイベントに参加したいが、ご自身の障害のため参加をあきらめている方の為に毎月のゴミ拾いにおいてビーチマットを敷設し、障害を持っている方も、持っていない方も、みんなが平和で安心・安全に、海や浜を楽しむゴミ拾いを開催している。



特定非営利活動法人 大阪湾沿岸域環境創造研究センター

■ 魚庭（なにわ）の海の再生

大阪湾沿岸域（大阪湾および沿岸陸域）の環境及び市民に対し、環境の保全・創造並びに環境共生型まちづくりに関する事業を行っている。なにわの海の再生のため、アマモ場再生活動としてアマモの移植・花枝採取・種まき・苗床づくりをおこなう他、漁業見学、ワカメ養殖体験などを実施している。



【未来につなぐ糸助成金】

山形県鶴岡市

■ 日本遺産魅力発信推進事業補助金

鶴岡市は外郭団体「鶴岡市日本遺産推進協議会」を通じて、高校生が取り組む、シルク研究、啓発普及を支援している。複数校による研究発表、また、シルクガールズコレクションといったショーも定着してきたため、さらに多数の高校がシルクの研究を行えるよう「シルクで頑張る若者応援事業」の支援拡充を図っていく。



群馬県蚕糸技術センター

■ 養蚕農家への技術支援

全国1位の繭生産量を誇る群馬県だが、農家の高齢化や後継者不足、繭価格の低迷などにより養蚕農家戸数の減少が続いている。

群馬県としては養蚕業（養蚕・製糸）の持続発展に向けて、多様な担い手の育成・確保を重点課題としている。担い手育成のため、養蚕技術を学ぶ講座を開催し、農家での実地研修も行っている。



（蚕糸技術センター研修）

【まちなか緑化助成金】

大阪市

■ 鶴見緑地公園 バラ園 バラ等 380 株寄贈

大阪市鶴見区にある「花博記念公園鶴見緑地（鶴見緑地公園）」は1990年に開催された「国際花と緑の博覧会」会場の跡地を再整備した都市公園で、123万㎡の敷地内には大池を中心に、日本最大級の温室「咲くやこの花館」など多彩な施設が揃っている。また、季節の花に彩られた山のエリアには「バラ園」や風車の丘がある。

バラは多年草で、毎年5月頃と11月頃に開花する。

